

『土船かわら版』



「今年もやって来ました白鳥達」

撮影：阿部ヒデ子さん

活動報告

『土船区 新役員紹介』 ご報告：新土船区長 吾妻明子さん

昨年12月22日に開催された協議員総会で区長・副区長に選任されました。土船区は豊かな自然に恵まれ、人柄も暖かく、とても住みやすい地域です。しかしここ数年甚大な災害が各地で多発し、ここ土船もいつ起きてもおかしくない状況です。昨年からの皆さまの協力を得て防災計画の策定に取り組んでおり、今年3月中には計画書が各戸に配布される予定です。また、引き続き「お出かけサポート」や「農福連携」の推進、「土船かわら版」による情報発信などに取り組んでまいりますので関係各位、住民の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

土船区の活動について「事業計画（案）」

1. 貴船神社歳旦祭、例大祭
2. 自治振興協議会提案事項とりまとめ・提案事項の現地確認
3. 土船地区環境保全会事業への協力（環境整備・堰上げ・草刈りの実施）
4. 水保地区運動会・球技大会への助成
5. 3地区共同作業（大岩堰堰上げ）
6. 交流促進事業への助成
7. 協議員会議の開催
8. 関係機関団体の研修会・会議等への参加
9. 土船活性化懇談会の開催
10. 地域防災力の強化



土船区の新しい役員の面々です！

土船区役員のご紹介

区 長：吾妻明子
副区長：穴戸雅樹
副区長：梅津 司
庶 務：佐藤信幸
会 計：阿部文明
(左から右へ)



土船区の町内会長です！

町内会長のご紹介

第1町内会：穴戸 武
第2町内会：佐藤良市
谷地頭町内会：梅津 薫
第4町内会：佐藤伸也
第19町内会：穴戸裕道
(左から右へ)

「備えあれば憂いなし」という言葉がありますが、今回の土船地区防災計画は備えの第一歩だと考えます。災害はいつ何時でも発生しますが、準備や心構えができていれば被害を最小限に食い止めることができます。まもなく計画書の完成版を各戸に配布いたします。先に完成した防災マップに照らしながら、それぞれのご家庭でいざというときのためにとる行動を話し合ったり、災害発生時の持ち出し品の準備などをお願いしたいと思います。 防災本部長 吾妻明子

防災組織の役割

本部長（土船区長）	・地区の全般把握 ・各町内会及び関係機関との連携 ・災害時の全般指揮 ・吾妻支所への災害状況報告
副本部長（副区長）	・各町内会長及び関係機関代表者との連絡調整 ・災害時の本部長補佐 ・その他本部長から命ぜられた事項
土船区内町内会長	・町内会住民への各情報提供 ・避難行動要支援者の把握及び支援 ・災害時における町内会住民の安否確認 ・本部長及び副本部長との連携 ・その他本部長から命ぜられた事項
消防団第39分団	・平常時における地震、火災対策の周知 ・台風情報、避難所開設情報、災害情報等の広報活動（特に避難行動要支援者への情報提供） ・災害時における消火等による住民の安全確保等
民生児童委員協議会	・平常時における住民の福祉増進のための活動 特に避難行動要支援者の把握及び支援 ・災害時における避難行動要支援者への情報提供および避難支援
簡易水道組合（土船・赤岩）	・地区への水道水の提供 ・断水時の対応等
水路管理者	・地区内の水路の安全確認等



土船区長



吾妻支所次長・福島市防災監



吾妻西地域包括所長・吾妻支所長



朝早くから多くの土船区住民が集まり、熱心に耳を傾けていました



「土船区防災計画（概成版）」に基づく質問が出され、議論も活発でした



土船区役員のみなさん

日常のお買い物や通院といった「移動」に困っている人を、住民同士の助け合い・支え合いでサポートする「おでかけサポート」。昨年度、新聞やテレビ、ヤフーニュースで取り上げて頂き、生涯学習活動推進員の会さんの計らいで各学習センター講座を開催することが出来ました。こうした広報のおかげで、その意義が認知され、市内の複数箇所での取り組みがスタートしました！

庭坂では富山・清水町内会を中心に会を立ち上げ、住民助け合い型の移動支援を開始。色々とご苦労を重ねながら住民の発意による移動支援策を展開されています。まちなかに近い渡利でも交通弱者からの需用があり、福島医療生協（わたり病院）さんが事務局を立ち上げ、賛助会員を募って活動を開始。松川では、地区社協や自治振興協議会・町内会連合会など主だった組織の皆さんが知恵を出し合って運行。広い松川でも準備が出来た地域から支え合いが始まっています。飯坂では飯坂北地域包括支援センターさんが仲介役となり、民生児童委員さん2名が先陣を切ってスタートしました。塗装会社を営んでいる社長さんが「地域のために活動したい」とのお気持ちから情報収集を行い、福島市社会福祉協議会さんへの相談を経て福島地域福祉ネットワーク会議に行きつき、プランを検討。今後、地域関係者への協力要請も行いながら「民間版おでかけサポート」を始められる計画です。

各地域で独自の手法を考案し、自分たちの手で運営を始めています。土船でも色々と教えて頂く機会が増えそうです。こうした皆さんがゆるやかに繋がり、情報交換や追加の講習会や学習会等を通じて、お互いに高め合えるネットワークづくりが期待されるところです。

おでかけサポートの仕組み

- ・ **移動に困難**を来している高齢者等を対象とする
(例：免許を返納した・駅やバス停まで歩けない・頼れる人がいない)
 - ・ 利用会員とボランティア運転会員が**規約を確認し同意する**
(例：移動支援専用保険内での補償、本人や家族等の同意が必要)
 - ・ 運行に関わる**実費相当額を負担する**（1行程500円程度）
(例：ガソリン代・駐車場代・その他運行に必要な経費・薄謝)
 - ・ 移動支援を行う際は事務局に**結果を記録し、報告する**
(例：移動支援専用保険の対象とするため、運行の適時報告が必要)
 - ・ ボランティア運転会員は**安全運転講習を修了すること**
(例：ボランティア運転手講習会を受講し、運行に関する実習を行う)
- ★住民の発意を元とした支え合い活動！地域づくりにつなげよう！

視察・情報共有頂いた方々

- ・ 福島市議会各会派の皆さま
- ・ 伊達市議会議員さん
- ・ 福島市社協さん
- ・ 会津若松市社協さん
- ・ 西会津町社協さん
- ・ 郡山市社協さん
- ・ 石川町議会さん
- ・ 東北大学公共政策大学院さん
- ・ 吾妻西地域包括支援センターさん
- ・ 飯坂北地域包括支援センターさん
- ・ グリーンコープ生協さん
- ・ その他、市民の皆さま



今年度の「ボランティア運転手講習会」は松川・渡利・飯坂・土船の連携で行いました。ネットワーク会議の活動資金は参加する個々の福祉事業所の持ち出し会費を元に運営してきましたが、年々、費用的に負担継続が困難に！そこで、住民同士の助け合い精神を元に移動困難者に対応しようという善意のボランティアが集まり、連携・合同で経費を分担し講習会を開催しました。

第一回は10月4日に松川学習センターにて、第二回は青葉学園会議室にて開催。新たに23名のボランティアが誕生し、地域活動の担い手としてスタートラインに立ちました！



講師の大山先生と受講者
修了証書を頂き、晴れて
移動支援が可能に！

絵画紹介



写真を元にした絵や
ご家族の肖像、
可愛いペットの絵、
土船の風景画など
ご用命を承ります

土船在住 佐藤大介さんの作品をご紹介！

題名「足跡のある風景」

板に油彩 サイズ23×37cm

雪の積もる晴れた日に残った足跡と杉の木を描いた絵です。

「これはいつのどこなんだろう」や、「何を伝えたいのだろうか」などストーリーを自分で想像しながら見るのも絵の楽しみ方のひとつだと思います。

色んな絵を鑑賞する際にはぜひ絵から伝わってくるものにゆっくり思いを巡らせながら楽しんでみてはいかがでしょうか。



絶賛青春！
真っ只中！を
ご報告します！

応援・ご声援、
誠にありがとうございました！



若者に負けず
ご投稿下さい！

初もうで にぎる君の手 いつまでも

帰り道 恋人つなぎでほほ赤く 彼女の顔も ろくに見れずに

お知らせ

『土船シネマサロン 映画鑑賞とお茶会について』

毎月第2火曜
13時30分～

毎月第2火曜日の13時30分から開催している「土船シネマサロン」は、住民手づくりの時間です。土船区にお住まいの方や、そのお声掛けによってお集まりの皆さんで、気兼ねなく会話し、笑い、情報交換が出来る場です。お気軽にご参加を！お待ちしております～！（参加費100円+善意+持ち寄り歓迎！）

ボランティアで
珈琲の提供に
駆けつけて
下さっている
梅津さんは、
町の珈琲屋さん！
マイスターです！



Blue beans coffee AXC 店（旧長崎屋2階）

AXC 店（アックス）ではコーヒー豆の購入、カフェスペースで飲食することができます。カフェスペースでは、1杯1杯丁寧にネルドリップで淹れたコーヒー他の飲み物、デザート各種を提供しております。心地良い空間で香りあるひとときをお楽しみください。

投稿写真
募集中！

毎回、素敵な写真をご提供いただきありがとうございます！今回も寒い中での撮影に感謝します！

阿部ヒデ子さん撮影



新年の朝明け



新年の囲炉裏端



室石の朝



屋根のつらら



新年の壁飾り

県外にお住まいのご家族やお知り合いに『かわら版』をお送りください！
青葉学園で無料配布中！

2025.02.01. Ver.28

広報紙『土船かわら版』 第28号 発行 福島地域福祉ネットワーク会議

事務局 〒960-2152 福島市土船字新林 24 番地 社会福祉法人青葉学園内

Mail: fukushima.chiikifukushi.ntwk@gmail.com Tel: 090-6553-1584・024-593-1022

※部数ご入用の方はご遠慮なくお問い合わせください ※ご希望・ご提案・ご相談も受け付けております